

生産動向について（平成19年4月：「鉱工業指数」）

1 生産

季節調整済指数は102.0で前月比1.3%増となりました。（原指数100.9、前年同月比0.3%減）
業種別にみると、電気機械工業や木材・木製品工業など7業種が上昇しました。また、化学工業や輸送機械工業など11業種が下落しました

平成19年4月の鉱工業指数

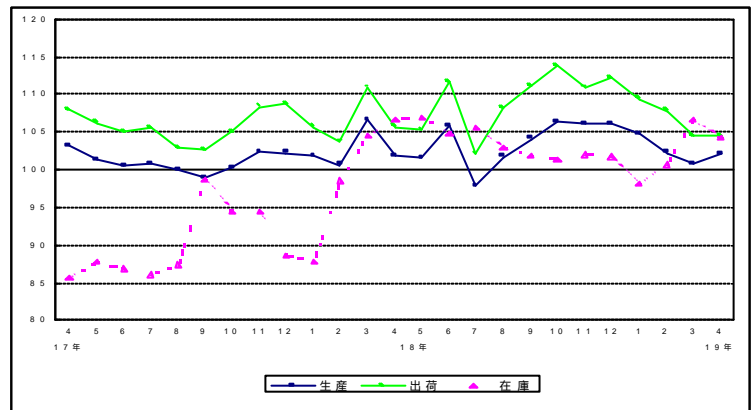
平成12年=100

| | | 季節調整済指数 | | 原指数 | |
|-----|----|---------|-----|-------|-------|
| | | | 前月比 | | 前年同月比 |
| 福岡県 | 生産 | 102.0 | 1.3 | 100.9 | 0.3 |
| | 出荷 | 104.5 | 0.1 | 102.9 | 1.5 |
| | 在庫 | 104.3 | 2.2 | 99.8 | 2.3 |
| 九州 | 生産 | 110.2 | 0.5 | 107.4 | 2.9 |
| | 出荷 | 112.2 | 0.7 | 108.4 | 2.8 |
| | 在庫 | 91.7 | 0.2 | 89.9 | 2.5 |
| 全国 | 生産 | 107.5 | 0.1 | 104.8 | 2.3 |
| | 出荷 | 111.2 | 0.9 | 106.6 | 1.9 |
| | 在庫 | 96.7 | 0.5 | 94.0 | 2.1 |

2 出荷

季節調整済指数は104.5で、前月比0.1%増となりました。（原指数102.9、前年同月比1.5%減）
業種別にみると、電気機械工業や木材・木製品工業など9業種が上昇しました。また、石油・石炭製品工業や家具工業など9業種が下落しました。

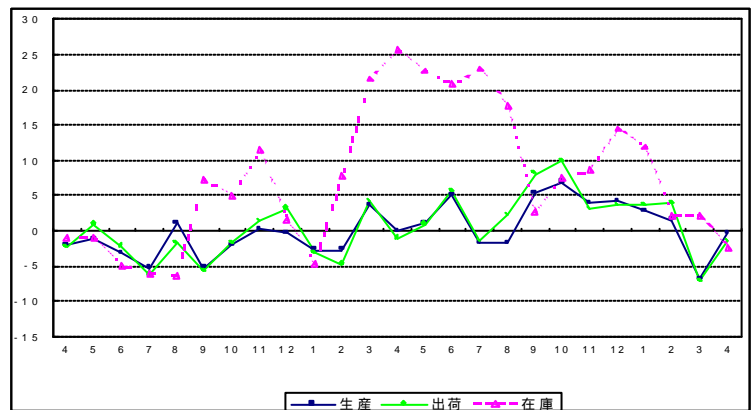
福岡県鉱工業指数の推移(季節調整済)平成12年=100



3 在庫

季節調整済指数は104.3で、前月比2.2%減となりました。（原指数99.8、前年同月比2.3%減）
業種別にみると、電子・デバイス工業や石油・石炭製品工業など11業種が上昇しました。また、輸送機械工業や繊維工業など7業種が下落しました。

福岡県鉱工業指数の推移 対前年同月比の推移(原指数)



主要9業種の動向【生産】

| 業種 | 前月比 (%) | 前年同月比 (%) | 上昇または下落に寄与した主な品目(前月比) |
|---------|---------|-----------|--------------------------|
| 鉄鋼 | 0.9 | 13.5 | 軌条、冷延広幅帯鋼、鋼帯 |
| 金属製品 | 4.5 | 20.2 | 飲料用缶、ガス炊飯器、ガス湯沸器 |
| 一般機械 | 4.3 | 4.4 | 産業用ロボット、クレーン、変速機 |
| 電気機械 | 26.3 | 13.5 | 開閉制御装置、変圧器、電力変換装置 |
| 電子・デバイス | 0.4 | 21.4 | 計数回路、混成集積回路、トランジスタ |
| 輸送機械 | 11.0 | 11.1 | 鋼船、普通自動車、自動車部品 |
| 窯業・土石製品 | 2.2 | 2.3 | ファインセラミックス、不定型耐火物、衛生用陶磁器 |
| 化学 | 15.8 | 4.1 | 医薬品、カプロラクタム、ビスフェノールA |
| 食料品・たばこ | 14.2 | 2.8 | 固型カレー、弁当、砂糖 |
| 総合 | 1.3 | 0.3 | - |

ウェイト・・・平成12年における、生産活動全体を10000とした場合の各業種の規模を付加価値額の割合で表したもの。